



▲神明公園・航空館boon

目標

2

自然にも人にも優しい
持続可能なまち

「目標2 自然にも人にも優しい持続可能なまち」についてであります。資源循環型社会の実現に向けて取り組み、環境と共生した持続可能なまちづくりを目指してまいります。

本町における住宅・建築物の耐震診断と耐震改修を促進するための計画、豊山

町耐震改修促進計画の期間が令和2年度に終了いたします。南海トラフ地震など、大地震の発生の可能性がある中、市街地には旧耐震基準により建築された木造住宅が多く残っています。引き続き耐震改修を促進するため、計画の見直しを進めてまいります。

空家対策につきましては、令和元年度に策定いたしました豊山町空家対策計画に基づきまして、地域の安全性や景観を阻害する特定空家が発生しないよう、取り組みを進めてまいります。

環境衛生につきましては、令和元年度に策定いたしました「一般廃棄物処理基本計画」に基づき、より一層のごみの減量化や再資源化を進め、循環型社会の構築に向けた取り組みを進めてまいります。また、名古屋市北名古屋清掃工場の建設については、令和2年2月から試運転が始まり、可燃ごみの搬入をしております。令和2年7月の本格稼働に向け、名古屋市、北名古屋市と共同で準備を進めてまいります。

犬のふん害対策として新たな施策を実施いたします。

具体的には狂犬病予防接種や犬のふれあい教室などで、町民の皆様にご協力をお願いいたします。また、イエローチョークを配布し、道路に放置された犬のふんの周りをチョークで囲み、ふん放置に対する注意喚起を行う取り組みを実施いたします。町民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

太陽光、風力、水力などを利用する再

生可能エネルギーの普及は、温室効果ガスの排出抑制による環境への負荷の低減はもちろん、非常時のエネルギーの確保にもつながります。町では温室効果ガスの発生を抑制し、地球温暖化防止につなげるため、引き続き、町民の皆様が住宅用太陽光発電システムと地球温暖化対策設備を一体的に設置した場合に補助を行うとともに、リサイクルに対する取り組みについても進めてまいります。

環境保全につきましては、大山川における水生生物調査や環境フェスティバルなどの環境学習を通じ、お子さんからお年寄りまで幅広く町民の皆様が環境問題に対する意識の高揚を図ってまいります。



▲水生生物調査

目標

3

安全・安心で
住みやすさを
実感できるまち

「目標3 安全・安心で住みやすさを実感できるまち」についてであります。安全・安心・快適で便利な生活環境を実現し、住みやすく魅力あるまちを目指します。

第5次総合計画では「利便性の高い交通網の形成」を重点戦略とし、とよやタウンバスを中心とした公共交通の利便性の向上と利用促進を図ってまいります。令和2年度は、利用者の利便性向上のため、とよやタウンバスの運行車両を1台更新いたします。また令和元年度に策定いたしました「第2次豊山町地域公共交通網形成計画」に基づき、とよやタウンバスの新たな運賃支払い方法の導入や、隣接自治体のバス路線との連携につつましても、検討を進めてまいります。

防災につきましては、「強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法」に基づき、国の国土強靱化施策や県の地域強靱化計画との調整を図りながら、国、県、近隣自治体、地域、民間事業者などの関係者相互の連携のもと、町が進めております防災・減災対策を総合的、計画的に推進するための指針として「豊山町地域強靱化計画」を策定いたします。

また、本町で必要な避難所機能の調査